

ALS患者と家族のための医療と生活力向上の研修会

日時：平成27年10月31日(土) 13:00～16:00

会場：青森病院講堂

講師：青森病院 神経内科医長

青森病院 作業療法士

ALS協会青森県支部

パシフィック・サプライ(株)

小山 慶信

横山 瞳

成田 俊介

藤本 慶秀

「ALS患者と家族のための医療と生活力向上」をテーマに、患者さんご本人やご家族、看護師や保健師、その他ボランティアや関係者の約100名が参加して、ALSに対する理解を深め、病状が進行した患者さんとのコミュニケーションの取り方について学ぶ、研修会が開催されました。

a

研修会では、ALSという病気の特徴や、1人1人の症状に応じた意思伝達手段についての講演と、普段あまり接する機会のない意思伝達機器の展示や、実演紹介があり、参加の皆さんは実際に機器を導入する際に利用できる支援制度について質問したり、それぞれの立場で熱心に聴講されていました。

ある参加者からは「家族がコミュニケーション機器の導入を検討しているところなので、大変参考になった」との声が聞かれ、その他にも「限られた時間だったが、病気に対する理解とコミュニケーション手段への知識を深めることができた」、「今後の生活や支援の現場で役立つ有意義な情報を得ることができた」等の感想が寄せられました。

